

# 10月、 みんなであそぼう会があります。

一般的に言う運動会はその日に競い合ったり、応援したり、身体を動かし楽しむ目的があります。向陽台保育園ではこの会を毎日の保育の遊びの延長上につなげてもらうことに意味があると考えています。それは子どもたちの身体を発達させるには「みんなで」「楽しく」「あそぶ」ことが何よりも大切で、その日のために何か頑張らせていくよりももっと深く、仲間と一緒に楽しい、親も一緒だともっと楽しいと心が豊かになれる一日を過ごせるようにと行います。

親も参加するという非日常の体験だけれどもこの要素が特別なものでなく、いつものように子どもたちの笑顔で生き生きとする姿をみせ、それが保護者の安心にもつながり、子どもも安心の中で輝けるのです。

そんな会にしたいくて、「みんなであそぼう会」と呼んでいます。一年中の中で、荒馬のリズムが小さい子どもたちにもステップが刻まれるほどに親しんできた民舞として当日は年長さんが躍動感あふれるステップを発揮してくれます。



